

## 入札監理小委員会における審議結果報告 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構「JAXA 文書管理運用支援業務」

入札監理小委員会において当該民間競争入札の実施要項（案）を審議したので、その結果（主な論点と対応）を以下のとおり報告する。

### 1. 業務の概要及び経緯

本業務は、JAXA の職員が作成または取得した紙文書または電子ファイルを、全社的に蓄積・管理し、有効に活用するため、以下の業務を行うものである。

- ①文書管理システム（「JASMIN」）を使った文書の登録、維持管理、廃棄
  - ②プロジェクト情報管理システム（「PIMS」）を使った文書の登録、維持管理
- 第1期業務では、一者応札となり、競争性の確保に課題が見られた。  
第2期の業務実施期間は、令和2年10月～令和4年9月の2年間を予定。

### 2. 事業の評価を踏まえた対応について

#### 【論点】

業務の範囲等に関する検討について

#### 【論点1】

業務の分割について

#### 【対応】

従来の業務を2分割

- ①JAXA 文書管理システム（JASMINE）を使用し文書の登録から廃棄まで一括管理、保管し、情報公開法・公文書管理法に対応
- ②プロジェクト技術文書管理システム（PIMS）を使用し開発業務の文書の蓄積、管理し、指定文書（データ）を JAXA 文書管理システム（JASMINE）に伝送

#### 【論点2】

業務範囲の見直し

#### 【対応】

対象業務の第1期までは、JAXA に役務員の常駐を要求していたが、競争性の確保を阻害する要因となることから役務員の常駐は要求しないこととした。

### 3. 実施要項（案）の審議結果について

#### 【論点1】

各文書管理業務のうち紙媒体の処理業務の業務量が多く実施業者の負担となり競争性を阻害していることについて、実施業者の負担にならない方策について

#### 【回答】

利用頻度の高い文書等について電子化する等により、作業の軽減化は可能であるため積極的に検討していく予定。この検討結果は、令和4年10月（次々期）からの契約で反映予定としています。

【論点2】

「紙媒体の処理が翌営業日」と条件が厳しく、結果的に常駐しないと対応できないような仕様についての改善等の方策について

【回答】

実施要項案中の本業務の実施に求められる要件部分の、

- ・「翌営業日までに処理を行う」の事項を削除し、
- ・「3日以内に発送を行う」に修正
- ・また、「至急の依頼は、申請者と調整の上、スキャンした電子データを提供することも可能」と追記

該当箇所 資料4-2-1 実施要項案37頁

4. パブリック・コメントの対応について

分割後の3業務について、それぞれ令和2年1月7日から1月28日まで意見募集を実施した結果、特段の意見はなかった。

以 上